

樽川中じむ

2010年3月No4
樽川中学校
保護者向事務便り
編集責任者
樽川中学校事務職員

3月13日は卒業式です。3年生の保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆様の中には、これで義務教育終了というかたも多くおられることと存じます。義務教育の9年間、私たち学校事務職員は、学校予算や教育施設設備の面で子どもたちの成長に関わり見守って来ましたが、十分に支えることができたかという胸を張ってお答えする自信はありません。それでも、13日はみんな晴れやかな顔で巣立ってくれるとおもうと、私たちの仕事も意味があったかなと思えます。ですから、「おめでとう」とともに「ありがとう」といいたいのです。

学校生活環境に大きな変化が！

学校便り「穂樽」No.196でもご紹介しましたが、全教室の机と椅子が新しくなり、薄型テレビが入りました。こういうことは、校舎の新設でもない限り滅多に無いことです。少し詳しくご紹介します。

1. 生徒用の机と椅子

生徒用の机と椅子は、全員分444セットが新品になりました。新JIS規格といって、これまでより机の面が縦横それぞれ5cm大きくなりました（その分教室は若干きゅうくつになりました）。高さは、これまで何段階かの高さのものがまざっていましたが、この機会に全ての机・椅子を「6号」という大きさに統一しました。1年生には少し大きめかもしれませんが、机の高さがそろっている方が、机を並べて作業するとき都合がいいということで、そのようにしました。後で調べてみると、浜益・石狩・花川・花川北・花川南の各中学校は全て「6号」に統一していました。

その他これまでとの違いは、机の教科書を入れるところや椅子の背面・座面が樹脂製になったことです。樹脂製になったことで、ゆがんだり壊れたりしにくくなるというのがメーカーの説明です。

が、若干重くなっているようです。

一斉に机椅子が新しくなったことで、これまで一年生の時に当たった机椅子は原則3年間持ち上がりで使用していましたが、これからは、持ち上がった教室の机椅子を使うことになりました。いままでは「あなたの机椅子だから大切に」でしたがこれからは「みんなの机椅子だから大切に」となります。

それにしても、あの頑丈な机の板面が、シャープペンシルの芯で穴があくなんて本当に不思議ですよね。皆さん、身におぼえはありませんか？

もう一つ、他校から寄せられた情報で、椅子の背面の樹脂と鉄パイプの隙間に髪の毛が挟まる事故が起きているようです。本校でもわずかながら発生していることを確認しました。

2. 薄型テレビ

42インチの薄型テレビ12台がキャスター付きの頑丈なテレビ台に固定されて入りました。ところがちょっと困ったことに、本校は教室が13です。そこで、各教室には常設せず、各階に2台ずつ教材室などに保管していて、使うときに移動する方法をとりました。あとの6台は、視聴覚・美術・技術・音楽・家庭・理科の各特別教室です。視聴覚室に設置したのは、PTA総会などで、生徒の様子をビデオなどで見てもらえるといいだろうという考えもその理由です。

先日は体育の授業で使うため、廊下を押して行って3人がかりでステージに上げましたが今まで体育館ではテレビの利用が難しかったので、これからも重宝しそうです。

また、各教室は校内テレビ放送のためにテレビが必要ですが、外の学校で不要になったテレビをもらって今まで通り校内テレビ放送を視ることが出来ます。新しくなった分、特をした感じがします。

3. 教室にインターネット環境

学校自体はもともとインターネットにつながっており、パソコン教室ではインターネットが使えました。この度は、教室でもインターネットが使えるようになりました。（残念ながら理科室などの特別教室はまだつながっていません。）

そのために、自由に持ち運び出来るノートパソコンが3台入り
ました。「教室にノートパソコンを持っていき、インターネット
につないで、薄型テレビに画面を映し出す」という使い方が考え
られます。いずれは、学校じゅう
にインターネットのつながるパソ
コンと大型テレビが設置される？
・・・それは予算の面からもちよ
っと無理かと思えます。



4. パソコン室に「電子黒板」

「電子黒板」というのは「黒板」
というより「テレビ」なのですが、
パソコンとつなぐことによってあたかも「黒板」のようにテレビ
の画面上で様々な作業ができるというすぐれもの・・・といっ
ても実物を見ないとわかりませんよね。授業公開日にでも実演でき
るといいのですが。

実は、本校には旧タイプの電子黒板が1台あります。この旧タ
イプは、「テレビ」の機能がないので使い勝手が悪かったので、
数度しか使われなっからしいのですが、新タイプは活躍できるで
しょうか。

5. 生徒には直接関係ありませんが

職員室には校務用パソコンが26台導入されました。このパ
ソコンは「LAN(ラン=ローカル・エリア・ネットワーク)」と
いう仕組みでお互いにつながっていて、情報を共有することが
出来ます。また最近、教職員が個人情報が入った機器を紛失す
るという事故が増えていますが、このような事故を防ぐための
さまざまな工夫もほどこされています。市内の全学校に配備さ
れました。

どうしてこんなにいっぺんに新しくなったの？かという
と・・・これは、説明すると長くなるので、文部科学省のホームペ
ージからごく短く引用します。

「政府においては、本年4月にとりまとめられた「経済危機対策」において、「ス
クール・ニューディール」構想を提唱し、「21世紀の学校」にふさわしい教育環

境の抜本的充実を図ることとしました。この構想では、学校耐震化の早期推進、
学校への太陽光発電の導入をはじめとしたエコ改修、ICT環境の整備等を一体的
に推進することとしています。」(本年4月とは2009年4月のことです。

ICTとは、インフォメーション=アンド=コミュニケーション・テクノロジー=
「情報通信技術」というような意味のようです。)

「先般成立した平成21年度補正予算においては、国庫補助に必要な予算として、
約4千9百億円が計上されています。これを受けて、すべての地方公共団体にお
いて、学校耐震化、エコ化、ICT化に取り組んでいただくようお願いいたします。」
ということで、石狩市においても、学校耐震化の促進、校舎に太
陽光パネルの設置、学校ICT環境の整備、児童生徒の机・椅子の
整備や理科備品の整備、など約3億8千9百万円の予算が組まれました
が、ほとんどは国の補助金や交付金でまかなえたようです。

お知らせとお願い

次年度就学援助の申請については、 何度か連絡をさ
せていただいておりますが、申請を希望される方で未だ申請書を提出
されていないご家庭はありませんか。申請が4月に入りますと、認定
されても、4月分の援助費が出ない場合があります。ご不明な点があ
りましたら、「樽川中じむ」までご一報ください。

次年度の学校諸費の集金方法については、 4月に
入ってから詳しくご連絡しますが、来年度はこれまでの6月～10月
の毎月集金を5月・7月・9月の3回集金方法に変更する予定です。
郵便口座引き落とし又は現金払いのどちらも選べますが、出来るだけ
口座引き落としをよろしくお願い致します。

昨年北海道新聞で紹介された「千本桜運動」の
写真が、3月中旬にテレビCMで使われる予定との
連絡が北海道新聞社からありました。はっきりした日程が決まればお
知らせします。

一年間ご愛読ありがとうございました。次年度もよろしくお願い致し
ます。

